

令和 7 年度 事業報告書

社会福祉法人
宇和島市社会福祉協議会

目 次

1. 総括

2. 重点目標の実施状況

重点目標 1	相談支援体制の強化と権利擁護の推進	・ ・ ・ ・ ・	1
重点目標 2	地域福祉活動の推進	・ ・ ・ ・ ・	4
重点目標 3	介護事業・保育園の経営安定化とサービスの質の向上	・	14
重点目標 4	指定管理施設の適切な管理・経営	・ ・ ・ ・ ・	15
重点目標 5	組織・経営基盤の強化	・ ・ ・ ・ ・	16

1. 総括

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、限られた経営資源の中で創意工夫を重ね、各種事業の推進に努めた。特に近年、社会的孤立や世帯の複合課題など、地域における福祉ニーズはますます多様化・複雑化しており、これらに対応するため、相談支援機能の強化や住民主体の地域活動の支援に注力した。

一方、本会を取り巻く経営環境は、人口減少等に伴う担い手不足や、さらに物価高騰・人件費の上昇などにより厳しい状況である。そこで、令和6年度に策定した経営計画に沿って、経営健全化に向けての対応策を講じつつ、本会の使命である地域福祉のセーフティネットとしての機能を維持・継続するため各事業を実施したので、その内容を次のとおり報告する。

2. 重点目標の実施状況

重点目標1 相談支援体制の強化と権利擁護の推進

常設型の相談窓口を開設し、地域住民から寄せられる多様な生活課題を受け止め、分野を問わず断らない相談支援を実施するとともに、行政や関係機関との連携を図りながら課題解決に努めた。

また、支援が必要な方へ積極的に働きかける訪問支援（アウトリーチ）を行い、一人一人に寄り添った支援を実施することができた。

（1）福祉総合相談事業

①常設型心配ごと相談所（専門職員が対応）

◇相談件数

後見制度 相続	生活困窮	権利擁護	家族 近隣問題	介護 障がい	生活環境	その他	合計
207	197	103	85	123	121	104	940

②地区担当制によるアウトリーチによる相談

民生委員児童委員定例会への参加等 118回

（2）生活困窮者支援事業

①生活福祉資金貸付事務事業（県社協受託事業）

項目	貸付件数(金額)
一般資金貸付（令和7年度新規貸付け）	12 (10,005,140円)

②小口資金貸付事業

項目	貸付件数(金額)
生活に困窮する低所得世帯が不測の事態により、緊急かつ一時的な援護を必要とする場合の応急的な経済援助 ・貸付上限額 30,000円	15 (362,000円)

③生活困窮者等入居債務保証支援事業（県社協受託事業）

項目	契約件数
賃貸住宅に入居する際の保証人が確保できない生活困窮者等と保証利用契約を行うことで、住居確保と自立に向けた相談支援	1

④緊急食糧支援ネットワーク事業

項目	支援件数
食糧の確保が困難で生命の安全が脅かされている生活困窮者に対する食糧支援	76

⑤日常生活介護用具等の給付・貸与事業 462件

(3) 日常生活支援・見守りあんしん事業

①福祉サービス利用援助事業（県社協受託事業）

◇業務の状況

項目	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
契約者数	14	19	23	12	68
相談援助延べ件数	306	481	1,113	241	2,141
新規相談件数	6	5	2	8	21

②法人成年後見事業

◇契約者12件（類型：後見9・保佐3）

③見守りあんしん・任意後見事業

◇契約者2件

(4) 宇和島地区権利擁護センター事業 「愛称：ピット」（1市3町受託事業）

◇業務の状況

項目		実施状況	備考
広報・啓発業務	セミナー等の開催回数	29	参加者458名
	チラシ・パンフレット等の配布箇所	605	計2,925枚
相談業務	相談対応件数	657	内新規238件
	成年後見制度等専門相談会の開催回数	13	相談者47名
	出張相談会の開催回数	8	スーパー・イベント等
成年後見制度 利用促進業務	書類作成支援件数	22	相談者9名
	受任者調整審査会の開催回数	5	対象者7名

◇会議等の開催

名称		開催日	参加者
地域連携 ネットワーク協議会	宇和島	令和7年10月7日(火)	17
	松野町	令和7年10月17日(金)	22
	鬼北町	令和7年10月16日(木)	19
	愛南町	令和7年10月23日(木)	15
中核機関運営会議（行政課長及び担当者出席）		令和8年3月16日(月)	15
市民後見人養成研修	実践編「講義部門」	令和7年11月～令和8年1月	21
	実践編「演習部門」	令和8年1月25日(日)	14

(5) 重層的支援体制整備事業

①アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 吉田圏域（市受託事業）

項目		件数等	備考
アウトリーチ等を通じた支援	訪問相談等件数	238	
	地区の各種会合への参加回数	20	
	サロンへの参加回数	10	
被災者見守り・相談支援	個別訪問件数	10	
他機関との連携	連絡会の開催回数	6	延べ検討数21件
	連携会議等への参加回数	22	

②アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 津島圏域（市受託事業）

項目		件数等	備考
アウトリーチ等を通じた支援	訪問相談等件数	153	
	地区の各種会合への参加回数	53	
	サロンへの参加回数	55	生き生き教室含む
他機関との連携	浦知活性化協議会との連携	155	
	連携会議等への参加回数	31	
	コミュニティパントリー（eワーク愛媛との連携）	2	

③食品アクセス総合対策事業（市受託事業）

地 区	アンケート調査件数
吉田・津島地域ほか	309

④共助の基盤づくり事業（市受託事業）

項目		件数等	備考
地域課題ヒアリング・ニーズ把握	地域福祉座談会への参加回数	5	各地区社協エリア
	地縁組織が開催する会への参加回数	22	支え合いサポーター連絡会、民協定例会、各総会等
集いの場の創出	集いの場開催回数	17	だんだんサロン、まちかどカフェ等
住民同士の支え合い活動推進	インフォーマル活動を検討する会の開催回数	4	見守りネットワーク吉田まる、協議体等
	活動コーディネート件数	28	かむかいよしだ
被災者と地域の継続的な見守り支援	地域生活課題に合わせた講座の開催回数	4	認知症サポーター養成講座、防災等
金融包摂モデル事業	金融×福祉による地域課題解決に向けたネットワークづくりの場	1	行政、社協、金融機関26名

重点目標 2 地域福祉活動の推進

第3次地域福祉活動計画の基本理念『わたしが生きる宇和島』のもと、住民の声を聴き、住民が主体となる支え合い活動や地域課題に応じた取組を実践するとともに、福祉学習等により学生、社会人問わず福祉への関心を高めるなど、地域住民の意識醸成を図り、新たな担い手を増やした。

(1) 地域活動支援事業

①地区社協活動費助成、地区担当制による支援

◇令和7年度社協会費還付額及び主な活動内容

(単位：円)

地区	会費還付額	主な活動内容
宇和津	222,660	・支え合える地域づくり事業の実施 ・魚のさばき方講座 ・赤ちゃん訪問絵本プレゼント事業 ・南風寮での防災訓練&炊き出し訓練
明 倫	496,560	・70歳以上単身世帯懇談会 ・敬老慰安会への協力 ・子育て支援活動等への助成 ・環境（花壇）美化活動
鶴 島	252,750	・ふれあい事業 ・地域美化活動の推進 ・敬老慰安会 ・市民運動会への協力、助成 ・まちかどカフェの開催
天 神	225,510	・支え合える地域づくり事業の実施 ・花いっぱい運動 ・ふれあいサロンの推進、助成 ・各種講座の実施 ・時事サロン ・各種団体の助成 ・小学校及び保育園との交流事業
和 霊	306,660	・どんど焼きの協力 ・柿原花いっぱい活動への助成 ・敬老慰安会 ・市民運動会への協力 ・和霊歌声喫茶協力
住 吉	244,470	・納涼祭への出店 ・校区防災フェスタ ・人材バンク作品展 ・まちかどカフェの開催 ・三世代交流ミニスポーツ大会 ・花いっぱい運動の共催
番 城	497,340	・支え合える地域づくり事業の実施 ・健やかに過ごす会 ・地区社協だよりの発行 ・各種団体、ふれあいサロンの推進、助成 ・花いっぱい運動 ・人権映画観賞会 ・人権かるた大会
九 島	80,640	・地域美化活動 ・敬老の日の記念品配布 ・花いっぱい運動の推進 ・外出支援の利用
石 応	61,800	・青少年育成協議会への助成 ・ふれあいサロンの推進、協力 ・ヤングSS活動への協力 ・三世代交流手作り学習会への協力、助成
小 池	37,020	・支え合える地域づくり事業の実施 ・小地域での集いの機会づくり
三 浦	66,840	・愛護会の助成 ・ふれあいサロンの推進、助成
高 光	122,400	・支え合える地域づくり事業の実施 ・お花でこんにちは活動 ・独居高齢者訪問事業 ・ふれあいサロンの推進、助成 ・防災訓練への協力
下 波	69,702	・ふれあいサロン活動の推進、助成 ・地域交流の集い
遊 子	70,500	・遊子すこやか広場の助成 ・夏休み子ども教室の助成 ・交流スポーツ大会等の助成

蔣 渕	32,100	・ふれあいサロンの推進、助成 ・敬老会への助成 ・空き家を活用した地域交流拠点づくり
戸 島	8,400	・高齢者、児童に関する福祉活動への支援
日振島	33,600	・高齢者訪問事業 ・地域福祉活動への助成 ・文化祭への協力
吉 田	266,700	・支え合える地域づくり事業の実施 ・防災教室 ・広報紙の発行 ・おしゃべりランチ ・ふれあいサロン活動の推進、助成
奥 南	137,700	・支え合える地域づくり事業の実施 ・ラジオ体操 ・独居高齢者訪問事業（おこわ配食） ・防災フェスへの協力
喜佐方	88,800	・支え合える地域づくり事業の実施 ・お楽しみサロン ・多世代交流会 ・ふれあいサロン活動の推進、助成 ・高齢者配食訪問
玉 津	102,300	・支え合える地域づくり事業の実施 ・海ごみの清掃活動 ・独居老人訪問事業への助成 ・花いっぱい運動 ・ふれあいサロン活動の推進、助成
立 間	62,700	・支え合える地域づくり事業の実施 ・花いっぱい運動 ・ふれあいサロン活動の推進、助成 ・国際交流の集い ・小学生と高齢者サロン交流 ・立間校区見守り隊への支援活動
三 間	420,294	・見守り事業所との連携強化 ・広報「みぬま」の発行 ・三間地区5団体等連絡会の参加 ・もみの木事業への協力 ・認知症サポーター養成講座 ・ボランティア団体、子育て、サロン活動等の推進、助成
岩 松	231,102	・支え合える地域づくり事業の実施 ・広報紙の発行 ・ふれあいサロン活動の推進、助成 ・児童見守り隊活動 ・独居高齢者配食サービス
清 満	113,604	・支え合える地域づくり事業の実施 ・広報紙の発行 ・ふれあいサロン活動の推進、助成 ・配食サービス ・清満ええとこマップの作成 ・空き店舗を活用した拠点整備 ・絵画&フォトコンテストin清満の協力 ・かかし祭りの開催
御 槇	33,000	・ふれあいサロン活動の推進、助成 ・外出支援事業の活用 ・独居高齢者への物品配布
畑 地	78,000	・支え合える地域づくり事業の実施 ・はたじ地域食堂の開催 ・ふれあいサロン活動の推進、助成 ・サロンへの配食サービス
下 灘	155,700	・支え合える地域づくり事業の実施 ・オープンデーの実施 ・ふれあいサロン活動の推進、助成 ・配食サービスの実施 ・下灘地区住民交流会への出店
北 灘	101,502	・ふれあいサロン活動の推進・助成 ・ボランティア活動助成の実施 ・人材バンク事業の実施
合 計	4,620,354	

◇連絡会・研修会等の開催

名称	開催日	内容
地区社協会長会	令和7年6月13日（金）	・市及び地区社会福祉協議会について ・令和7年度宇和島市社協地域福祉事業について

地区社協役員等 合同研修会	令和7年10月15（水）	・テーマ 地震・津波災害に対して地域福祉団体に何ができるのか？ ～東日本大震災と能登半島地震を通して見えるもの～ - 講師 一般社団法人BIGUP石巻 代表理事 阿部 由紀氏
地域福祉座談会	6月下旬～10月	市内全29地区社協で開催 ・意見交換 ①地区社協としてやってみたいこと ②地域のいいところ、 気になっていること
吉田支部連絡会	令和8年3月 4日（水）	意見交換、情報共有 ・令和7年度地域福祉座談会の報告 ・令和7年度地区社協活動について ・令和8年度に向けて
城東支部連絡会	令和8年2月18日（水）	
城北支部連絡会	令和8年2月16日（月）	
津島支部連絡会	令和8年3月10日（火）	
宇和海支部連絡会	令和8年2月19日（木）	
城南支部連絡会	令和8年3月 6日（金）	

②支え合える地域づくり事業（支え合いサポーター活動等）

◇モデル地区活動内容

地区	サポーター数	連絡会の回数	課題解決のための取組
宇和津	5	2	・要望に応じて継続した訪問の実施 ・集いの場（カラオケ、ボッチャ）、多世代交流等の開催
天神	19	2	・多世代交流活動の実施 ・高齢者同士の交流、外出の機会づくり ・男性サロンでの男性の集いの場、活躍の場づくり
小池	14	3	・見守りマップの作成 ・つなぎ先の勉強会の開催
番城	19	2	・傾聴講座の実施 ・地域行事による顔の見える関係づくり
高光	4	2	・孤立を防ぐ訪問活動（お花でこんにちは）の実施 ・認知症サポーター養成講座への参加
蔣渕	3	2	・旧保育所を活用した集い（こもカフェ）への参加の呼びかけ ・買い物支援
吉田	43	2	・外出支援事業の実施 ・認知症についての研修 ・品物配布による声かけ、訪問活動の実施
奥南	11	2	・蘇生法、AEDの使い方研修の実施 ・おこわ配布事業を通じた高齢者とのつながりづくり
喜佐方	7	2	・見守り訪問 ・まちかどカフェの開催
玉津	5	2	・見守り訪問 ・外出支援事業の実施

立間	6	2	・サロン活動、ちょこボラへの支援 ・環境美化による見守り活動の実施（花いっぱい運動、ごみ拾い等）
岩松	12	3	・研修（家族介護予防教室、ハッピーエイジング講座）の実施
清満	6	4	・ええとこマップの発行 ・ベンチの設置 ・かかしまつりによる参加と交流の機会づくり ・暮らしをサポートする活動への協力
畑地	8	2	・地域食堂の開催 ・高齢者外出支援事業の実施
下灘	10	4	・配食サービスの強化 ・民生委員との連携

※実施 15 地区 ・ サポーター数 172 人 ・ 助成総額 1,387,273 円

③ふれあい・いきいきサロン事業

◇サロン設置状況及び活動実績

区分	サロン数	延べ 開催回数	延べ 参加者数	助成金額(円)	備考
高齢者	96	2,850	28,819	1,880,000	新規10
子育て	3	162	1,156	60,000	
障がい者	1	8	33	10,000	
多世代	7	172	2,130	190,000	新規1
合 計	107	3,192	32,138	2,139,891	新規11

④地域介護予防普及啓発事業（市受託事業）

◇サロン等への講師を派遣

講座種別	主な内容	回数	延べ 参加者
運動	健康体操、ヨガ、体力チェック	23	240
口腔	口腔ケア、笑いヨガ、歌唱	11	108
栄養指導	低栄養予防の学習	3	46
認知症予防	脳トレ、ミュージック・ケア、押し花	66	747
その他	多世代交流、防災講座など	25	717
合 計		128	1,858

◇うわじま安心ライフ・サポート事業

介護保険制度や介護サービスに関する出張講座の開催 3 回

⑤ふれあいベンチの設置 23 件

⑥まちかどカフェの開催 18回 ・ 延べ参加者数 743人

⑦支え合い車両等貸与事業 78 件

（２）生活支援体制整備事業（市受託事業）

①生活支援コーディネーター 5 名配置

②協議体の開催：市内全域 2 回、城東圏域 1 回、吉田圏域 2 回、津島圏域 2 回

③生活支援サービスの推進

圏域	活動内容
市内全域	・第1層協議体の開催 開催日：令和7年7月10日（木）出席者：23名 内 容：各圏域の取組と課題の共有、生活支援体制整備事業方針共有 開催日：令和8年2月24日（月）出席者：23名 内 容：各圏域の取り組み、個別ケア会議や2層SCからの課題共有 ・買い物や外出支援 12回 ・生活の困り事調査(生活支援、移動等)を実施 137件 ・生活支援体制整備事業に係る南予圏域の実施行政、社協、NPO交流研修
城東圏域	・第2層協議体立ち上げ支援 (1)城東圏域の協議体立ち上げ支援 ①フジ宇和島桜町店に近隣の5自治会共同所有の防災倉庫設置支援 設置のための打合せ 打合せ回数計4回 ②防災倉庫設置のための助成金申請と助成金を受けるための条件である設置後の夜間避難訓練の開催支援 打合せ回数計3回 避難訓練 開催日：令和8年3月8日(日)18:40～20:30まで 主 催：広小路、御殿町、桜町、京町、堀端自治会 協 力：株式会社フジ宇和島桜町店、NPO法人U. gurandoma Japan うわじま女性防災リーダー、佐伯町1・2丁目、御徒町 神田川原2・3区（自治会） (2)地域活動への参加 番城地区・三浦地区への地域活動への参加 (3)その他 ・生き生き教室(専門)の開催（令和7年5月より） 開催数48回 ・誰でも参加できる集いの場「ふらっと桜まち」を月1回開催 開催数12回
吉田圏域	・第2層協議体の開催 開催日：令和7年10月1日（水）出席者：8名 内 容：各地区社協、市社協からの活動報告及び令和7年度地域座談会からの課題報告、意見交換、公共交通アンケート調査の提案 開催日：令和8年3月4日（水）出席者：8名 内 容：前回の振り返りと公共交通に関するアンケート調査について、各地区活動報告・情報共有、意見交換 ・集いの機会の創出（まちかどカフェ吉田圏域4回、だんだんサロン12回） ・高齢者外出支援の実施（吉田・喜佐方・玉津・立間実施） ・支え合いサポーターとの連携による生活課題の把握 ・生活支援サービス「かむかいよしだ」（有償ボランティア） 登録ボランティア：41名 コーディネート：実施件数28件 相談件数43件 ・生活支援サービスの円滑な運用に向けての連絡会の開催 開催日：令和8年2月26日（木） ・見守りネットワーク「吉田まる」協力団体61事業所 ・「吉田まる」連絡会・意見交換会

	開催日：令和7年9月3日（水） ・「吉田まる」通信発行
津島圏域	・第2層協議体の開催 開催日：令和7年9月19日（金）出席者：7名 内 容：各地区取組と生活支援サービス「なんかないかな津島」進捗状況の共有、見守り体制構築に向けた協議 開催日：令和8年3月10日（月）出席者：7名 内 容：各地区取組の共有と意見交換、見守り体制構築に向けた協議 ・有償生活支援ボランティアサービス「なんかないかな津島」の周知啓発、およびコーディネート 登録ボランティア：26名 利用登録者：10名 コーディネート：実施件数：35件 ・有償生活支援ボランティアサービス「なんかないかな津島」津島運営委員会の開催 開催日：令和7年10月16日（水）出席者：5名 ・サービス利用状況の共有 ・長時間のボランティア依頼への対応協議 ・夏場の庭掃除依頼への対応協議

④社会資源調査・研究（会議・研修会への参加）

項目	出席回数
宇和島市地域ケアネットワーク会議	2
地域ケア会議	21
地域ケア個別会議	10
生活支援コーディネーター研修等	58

⑤企業との地域づくり拠点整備

項目	内容
フジ宇和島桜町店周辺のフィールドワーク	徒歩圏内15分の範囲を歩いて、地域特性や課題などを共有、課題を出し合った。
拠点の活用会議（さくらミーティング）	地域課題に沿った活用・意見交換を住民、NPO、企業等と行った。計9回
地域課題に沿った活動	・5自治会共同防災倉庫の設置 ・夜間避難訓練&周辺からの避難タイムアタック 通いの場の創出 ・生き生き教室(毎週1回) ・ふらっと桜町(毎月1回・第1月曜日) 個別課題を持つ人の居場所づくり ・おしゃべり会(不定期)
社協アウトリーチ型事業の拠点	誰でも参加できる災害ボランティア講座 ・祖霊のともしび「キャンドルカバー作り」

（３）ボランティア・市民活動センターの運営事業

①ボランティア相談の受付及びコーディネート

◇相談受付

相談分野	相談件数	コーディネート 件数	主な相談・コーディネート内容
福 祉	203	197	高齢者、障がい者、生活困窮者等への支援活動
環 境	2	2	地域や河川の清掃活動・活動団体の紹介
地 域	31	31	学校・企業の福祉学習、地域貢献、防災活動
合 計	236	230	

②福祉学習・ボランティア学習の実施

区分	学校数	延べ 開催回数	延べ 参加者数	内容
小学校	12	36	1,557	体験学習（車椅子・点字・手話） 地域の方との交流学習会 （障がいのある方・福祉専門職等）
中学校	6	36	1,003	
高 校	2	4	49	
地 域	5	6	399	
合 計	25	82	3,008	

③ボランティア養成講座の開催

講座名	内容
子どもの応急手当講座	日時：令和7年5月9日（金）13:30～15:30 場所：宇和島市総合福祉センター 参加者：11名
祖霊のともしびキャンドルカバーづくり講座	日時：令和7年7月31日（木）15:30～16:30 令和7年8月1日（金）13:30～14:30 場所：フジ宇和島桜町店 他 参加者：21名
はじめての傾聴講座	日時：令和7年2月6日（金）13:30～15:30 場所：宇和島市総合福祉センター 参加者：37名
その他団体との連携による取り組み	・カワカゼホリディ～モルックを体験しよう～ ・みどりあそびパークワークショップ ・能登半島にコスモスの種を送ろう ・ブーメランカレッジとの協働 ・パクパーク～段ボールで遊ぼう！～ ・番城地区傾聴講座

④子育て支援の登録ボランティア活動支援

事業名	活動内容
親子のひろば	未就学児と保護者の交流の場の提供 開催回数56回・延べ利用者数1,592名（平均28名）

⑤公募助成

◇対象：NPO、福祉団体、地区社協等

種類	目的	件数	金額(円)	財源
夢・ささえあい 活動支援助成	安心した暮らしを継続できる コミュニティづくり活動の支援	8	640,000	共同募金 配分金

アクション サポート助成	障がい者・児の社会参加の促進等	3	237,000	佐々木福祉 振興基金※
-----------------	-----------------	---	---------	----------------

※佐々木福祉振興基金は、平成5年に高齢者及び障がい者の在宅福祉の向上を主旨として故佐々木重太郎氏の厚志を生かすべく設置されたもの。

⑥市民総活躍事業

住民に「社会福祉協議会」について知ってもらうために SNS やコミュニティ FM を活用した PR を定期的に行った。

◇FM がいや「宇和島市社会福祉協議会のじゃこねって話そう」

毎週木曜日 7:30～/16:00 計 43 回

⑦災害救援ボランティア活動の連携強化及び支援体制の構築

項目	内容
災害ボランティア連絡会	日時：令和7年5月27日（火）13:30～16:30 場所：宇和島市総合福祉センター 参加者：宇和島市青年会議所ほか27名 内容：ICTも活用した災害ボランティアセンターの運営
防災士養成講座への協力 （職員講師派遣）	日時：令和7年7月9日（水）、8月9日（土） 場所：南予地方局 内容：災害とボランティア活動
令和7年8月豪雨災害における災害ボランティアセンター応援職員派遣	派遣先：霧島市災害ボランティアセンター 日程：令和7年9月13日（土）～9月18日（木） 職員：2名（地域福祉課課長、地域支援係主事） 内容：被災地区全戸訪問によるニーズ調査他
災害ボランティアセンター立上シミュレーション訓練	日時：令和7年11月21日（金）10:00～17:00 場所：三間保健福祉センター 参加者：災害ボランティア登録者及び災害ボランティア連絡会参加者41名
災害ボランティア養成講座	日時：令和7年12月21日（日）10:00～12:00 場所：宇和島市総合福祉センター 参加者：39名 テーマ：「つながりが守る、私たちの地域」
行政・社協情報共有会議	開催回数：2回 内容：出水期に備えた緊急連絡体制の構築 平時における体制づくり等

⑧福祉祭2025～しあわせのつどい～

共に気かけあえる地域づくりとして、宇和島市障がい者協議会の「障がい者しあわせのつどい」と共同開催し、福祉活動への関心や理解を高め、地域の支え合い活動への住民参加促進を目的とし開催した。

日時：令和7年12月7日（日）10:00～15:00

場所：宇和島市総合福祉センター

来場者：約400人

項目	内容
ボランティア体験	手話、点字、パラスポーツ体験（ボッチャ）、アートを通じた交流ブース等、当事者の方や活動に身近に触れるボランティア

	ア活動体験や、災害時の土嚢づくりや災害ボランティア活動、海岸清掃や子ども食堂など様々な活動の体験と、活動者との交流ができた。 学生ボランティアも中学生、高校生26名が参加。この参加をきっかけに、その後のボランティア講座や活動への参加へとつなげていくことができ、福祉の入門的な場として成果があった。
ステージ発表	保育園、高校などによる舞台発表や、当事者団体（宇和島ゆうあい太鼓、宇和島市聴覚障害者協会、なんよエリア視覚障がい者協会）また、参加型カラオケステージでは普段社協や福祉活動とつながりのない方にも参加いただき、福祉に触れる機会を持ってもらう事もできた。
ロビー出店	1階ロビーでは、就労支援事業所の出店を行った。また、飲食席は1階と4階に設けたことで、多様な方が一休みしながら交流できた。 また、子ども食堂などの協力もあり、炊き出し訓練を兼ねた出店もあった。4階ロビーでは、まごころ銀行への周知啓発と寄付促進のため、寄付付き出店（綿菓子、コーヒー）を行ったり、危機管理課が進める事前復興計画に関連するワークショップとして東京大学等団体の取り組み紹介ブースも設置した。

（４）歳末たすけあい配分事業

①地域福祉活動費配分（地区民生児童委員協議会の取組み）

地区	配分金 (円)	対象者数 (人)	事業内容	分類
宇和津	72,000	250	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布（ゴミ袋）	見守り活動
明倫	121,600	500	・ふれあい懇談会	地域活動支援
鶴島	75,200	270	・高齢者の安否確認 ・品物配布、福祉活動イベント、児童クラブ等へプレゼント（クッキー・ゴミ袋）	見守り活動 地域活動支援
天神	79,200	215	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布（クッキー・ゴミ袋）	見守り活動
和霊	127,200	462	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布（ゴミ袋）	見守り活動
住吉	81,600	245	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布（ゴミ袋）	見守り活動
番城	94,000	470	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布（ゴミ袋）	見守り活動
九島	43,200	216	・独居高齢者、高齢者世帯への安否確認 ・品物配布（ゴミ袋）	見守り活動
高光	28,080	52	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布（クッキー・児童による手作りカレンダー等）	見守り活動
三浦	28,000	180	・高齢者世帯、独居高齢者の安否確認 ・品物配布（ゴミ袋）	見守り活動

下波	24,000	50	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布 (ティッシュ・ゴミ袋)	見守り活動
遊子	24,000	33	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布 (ゴミ袋・ティッシュペーパー)	見守り活動
蔣渕	19,200	96	・高齢者の安否確認 ・品物配布 (ゴミ袋)	見守り活動
戸島	19,200	120	・高齢者の安否確認 ・品物配布 (ゴミ袋・ティッシュ)	見守り活動
日振島	15,000	120	・学校や地域を巻き込んだ餅つき大会の開催	地域活動支援
吉田	211,200	569	・独居高齢者等の安否確認、配食及び品物配布(ゴミ袋・防災備蓄用品・洗剤・ティッシュ)	見守り活動
三間	114,400	215	・独居高齢者の安否確認 ・品物配布 (ゴミ袋)	見守り活動
津島	228,000	523	・高齢者の安否確認 ・品物配布、サロンへの品物配布(ティッシュ・ゴミ袋・レジ袋・タワシ)	見守り活動 地域活動支援
合 計	1,405,080	4,586		

②施設配分

区 分	施設数	人員	単価(円)	配分金(円)
児童養護施設入所者	3	23	3,000	69,000
児童養護施設入所者の就職大学進学者に対する支度金	1	2	20,000	40,000
就労継続支援の障がい者福祉事業所交流活動費	2		100,000	200,000
合 計	6	25		309,000

③福祉活動団体支援

団体名	金額(円)
宇和島市手をつなぐ育成会	100,000

重点目標 3 介護事業・保育園の経営安定化とサービスの質の向上

(1) 介護サービス事業

介護保険法及び障がい者総合支援法に基づいたサービスの提供に努め、感染症対策を講じ事業所の運営を行った。また、ICT（情報通信技術の活用）等の業務の効率化を図った。

①訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）

契約者数	訪問介護	74
	介護予防訪問介護型サービス	27
	障がい福祉サービス （居宅介護・同行援護）	55
	障がい者移動支援事業（市受託）	1

②通所介護事業（デイサービス）

契約者数	通所介護	63
	介護予防通所介護型サービス	21

③訪問入浴介護事業

移動入浴車で訪問し、入浴サービスの提供を行った。

契約者数	訪問入浴介護	23
	予防訪問入浴介護	1
	障がい福祉サービス（市受託）	3

④居宅介護支援事業（ケアプランの作成）

契約者数	居宅サービス計画作成	590
	介護予防サービス計画作成（市受託）	49

⑤介護職員初任者研修の開催

介護人材の確保、介護に必要な知識や技術を有する人材養成を図るため、研修を実施した。

- ◇研修修了者 14名
- ◇講義・演習 93時間（26回）
- ◇通信学習 37時間
- ◇修了評価試験 1時間
- ◇合計 131時間

(2) みゆき保育園運営事業

子ども一人ひとりの発達に応じた援助を心がけ、工作教室や運動遊び・異年齢交流を通して子どもが心身共に健やかに育つよう努めた。また、障がい児の受入れ、地域交流、食育などにも積極的に取り組んだ。

◇月別在園児数：定員60人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
在園児数	56	60	60	62	62	63	63	63	64	64	63	63	62
延長保育利用 園児延人数	0	1	0	19	20	27	22	27	5	12	11	6	11

重点目標 4 指定管理施設の適切な管理・経営

(1) 障がい児等通所支援事業施設「あけぼの園」運営事業（市指定管理者事業）

児童福祉法に基づく「児童発達支援」事業と「放課後等デイサービス」事業、障がい者総合支援法に基づく18歳以上の重症心身障がい者のための「生活介護」事業を実施した。利用児（者）の発達だけでなく保護者の思いにも丁寧に寄り添う支援ができるように努めた。

① 開設日数：240日

② 登録者数：児発41名/放デイ39名/生活介護7名

③ 月別利用者数（延べ）

事業 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
児童発達支援	132	149	174	168	147	147	159	122	140	163	133	187	1,821
放課後等 デイサービス	159	127	152	156	169	127	140	114	134	122	105	139	1,644
生活介護	42	48	45	46	43	38	45	40	42	44	46	51	530
合 計	333	324	371	370	359	312	344	276	316	329	284	377	3,995

(2) 養護老人ホーム「愛生寮」運営事業（広域事務組合指定管理者事業）

老人福祉法に基づき、在宅での生活が困難な高齢者の自立支援に向けて、高齢者福祉課との連携を密に行いながら積極的な受け入れと生活支援を行った。また、各関連法に沿って、委員会の毎月開催及び避難訓練、研修会を実施するとともに、感染予防、健康管理を重視しながらも、レクリエーションやクラブ活動など、入所者が楽しく、快適に過ごせるよう努めた。

・月別入所者数（定員80人）※小数点以下四捨五入

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
平均入所者数	70	68	68	70	69	69	71	73	75	75	77	78	72

※要介護認定者36名（認定率45.6%）令和8年3月末現在

(3) 宇和島市総合福祉センター運営事業（市補助事業）

宇和島市シルバー人材センター・宇和島市老人クラブ連合会・宇和島市母子寡婦福祉会・宇和島市少年センター・宇和島地区更生保護サポートセンター・宇和島公証役場・こども家庭支援センターみどりと一体となった福祉の総合拠点として、センター機能を発揮するとともに、すべての市民が利用しやすい地域福祉活動の拠点となるよう、施設運営に努めた。

区分	利用件数	利用人数	金額(円)	備 考
会場貸館料	1,168	26,250	5,584,351	会議室等
事務所等賃貸料	—	—	2,016,000	シルバー人材センターほか
計	1,168	26,250	7,600,351	

重点目標 5 組織・経営基盤の強化

高い公益性やガバナンスが求められる社会福祉法人として、市民や関係機関に信頼される組織運営に努めた。また、自治会・民生児童委員協議会をはじめ各種関係機関の協力を得て、地域福祉活動を推進するための財源確保に努めた。

(1) 理事会の開催

【定数：6名以上15名以内】原案どおり可決

日時・出席	主な議題
令和7年4月1日(火) 【9名】	・ 常務理事の選定について
令和7年6月9日(月) 【10名】	・ 令和6年度事業報告について ・ 令和6年度収支決算について ・ 評議員候補者の推薦について（現任期） ・ 評議員候補者の推薦について（次期任期） ・ 理事・監事候補者の選定について ・ 評議員選任・解任委員会運営委員の選任について ・ 定時評議員会の開催について
令和7年6月24日(火) 【8名】	・ 正副会長及び常務理事の選定について
令和8年1月15日(木) 【9名】	・ 諸規程の改正について
令和8年3月13日(金) 【8名】	・ 令和7年度第1次補正予算について ・ 令和8年度事業計画について ・ 令和8年度当初予算について ・ 宇和島介護保険事業所 通所介護事業の廃止について ・ 諸規程の改正について ・ 評議員候補者の推薦について ・ 理事候補者の選定について ・ 評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催

【定数：16名以上30名以内】原案どおり可決

日時・出席	主な議題
令和7年6月24日(火) 【18名】	・ 令和6年度事業報告について ・ 令和6年度収支決算について ・ 役員の選任について
令和8年3月27日(金) 【20名】	・ 令和7年度第1次補正予算について ・ 令和8年度事業計画について ・ 令和8年度当初予算について ・ 役員の選任について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

【定数：5名（内外部委員を1名含む）】原案どおり可決

日時・出席	主な議題
令和7年6月9日(月) 【5名】	・評議員の選任について（現任期） ・評議員の選任について（次期任期）
令和8年3月16日(月) 【5名】	・評議員の選任について

(4) 監事監査の実施

【定数：2名】

日時・出席	監査内容
令和7年5月26日(月) 【2名】	・事業内容・収支決算書等について

(5) 愛媛県共同募金会宇和島支会運営委員会の開催

【定数：21名以内】原案どおり可決

日時・出席	主な議題
令和7年6月24日(火) 【9名】	・令和6年度事業報告並びに決算について ・令和7年度事業計画並びに予算について ・監事の選任について

(6) 社協会費

下記のとおり社協会費へのご協力をいただいた。

【内訳】

会費種別	件数	金額(円)	用途
普通会費	14,263	7,186,590	地区社協還付金 60%
特別会費	493	514,000	全市的な地域福祉活動 40%
法人会費	143	593,000	全市的な地域福祉活動
合 計	14,899	8,293,590	

・地区社協還付金の詳細は3ページ(1)地区社会福祉協議会活動の推進・支援を参照

(7) まごころ銀行運営事業

下記のとおり住民の皆さま方より心温かいご寄附をいただき、各地域福祉事業に活用させていただいた。

受付区分	寄附金	
	件数	金額(円)
本所	21	1,033,691 (内指定寄附 555,000)
吉田支所	1	100,000
三間支所	23	622,858 (内指定寄附 622,858)
津島支所	3	201,130 (内指定寄附 112,180)
合 計	48	1,957,679

(8) 共同募金運動及び配分事業

① 赤い羽根共同募金実績表

(単位：円)

目標額	実績額	達成率
8,536,000	8,202,014	96%

② 歳末たすけあい募金実績表

(単位：円)

目標額	実績額	達成率
1,900,000	2,472,063	130%

③ 一般配分事業

県共同募金会から4,378,360円の配分があり、地域福祉事業（サロン助成・親子のひろば・福祉教育など）の財源として活用した。（詳細は7ページ③、⑤、⑥、9ページの（3）①、②、③、④、⑤、⑥を参照）

④ 歳末たすけあい配分事業

県共同募金会から1,814,080円の配分があり、地域福祉活動等に活用した。（詳細は11ページ（4）歳末たすけあい配分事業を参照）

(9) 広報・広聴事業

社協のPR福祉情報を提供することにより福祉活動に対する啓発を行った。

① うわじまし社協だよりの発行 … 年6回発行し、全戸及び関係機関に配布

② ホームページの運用

(10) 表彰

① 宇和島市社会福祉協議会会長表彰

地域福祉功労：個人の部 水谷佐刀美

：団体の部 ボランティアコスモス会

② 愛媛県社会福祉大会表彰

〈愛媛県知事表彰〉

社会福祉奉仕者：後藤徳子

〈愛媛県社会福祉協議会長表彰〉

民生委員・児童委員功労：森本秀樹

社会福祉施設功労：竹田恵美

優良ボランティア：岩村淑子

〈愛媛県共同募金会会長表彰〉

奉仕功労者：坂本正章・善家正利・西村新三・土方修・兵頭信幸

〈愛媛県民生児童委員協議会会長表彰〉

永年勤続：鎌江晋・高木健三・久保正子・矢野みつこ

(11) 福祉の店「ハピネス」運営事業

障がい福祉サービス事業所等の商品を販売することにより、障がい者の福祉向上の一助になることを目指して運営した。

① 営業日数 235 日

② 販売員 1 名

③ 販売状況 販売個数 4,362 個

販売金額 976,420 円